

2008年（平成20年）7月1日

株式会社 大広
総務人事局 広報部

ライフコース around40 レポート 「vol. 2 パラサイトシングル編」

*around40 女性パラサイトは“娘生活エンジョイ消費”
アクティブな消費に期待*

株式会社大広（社長：高野功）はこのたびライフコース around40 フォーカスレポート「vol. 2 パラサイトシングル編」を作成いたしました。

当社マーケティング・コミュニケーションラボ（所長：梅本春夫）は2004年より学習院大学経済学部消費者行動研究室（青木幸弘教授）、㈱リサーチ・アンド・ディベロプメント（社長：池谷雄二郎）と産学協同で「女性のライフコース研究」を進めております。今回のaround40レポートは、この一環として、注目度の高い40歳前後の女性（アラフォー）にフォーカスし、実施した当社独自調査の結果をまとめたものです。

「vol. 2 パラサイトシングル編」はこの世代で両親と同居する単身者にフォーカスしたレポートです。1999年に社会学者・山田昌弘氏が「パラサイトシングルの時代」で、親と同居する単身者をテーマとして取り上げました。同書では30歳以上の同居単身者を対象としていましたが、それから9年経って実施した本調査ではその後のパラサイトシングルである“40歳前後の同居単身女性”に注目し、彼女たちの消費意識について探っています。また「女性パラサイト」の特性を明らかにするため、同条件の「女性ノンパラサイト」「男性パラサイト」「男性ノンパラサイト」の4層を対象にして調査を行いました。

※なお、本来のパラサイトシングルの定義は衣食住などの基礎的な生活条件を親に依存している独身者を指していますが、本調査では依存については問わず、「親と同居している独身者」すべてを対象としています。

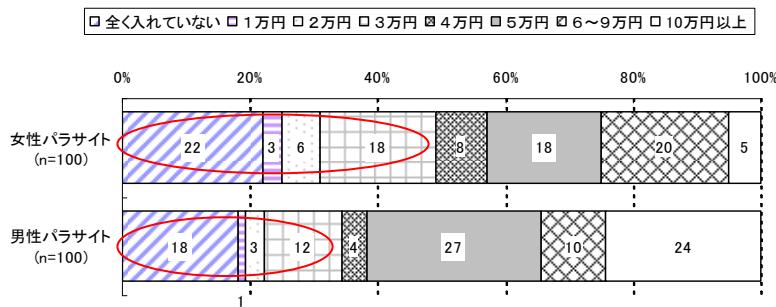
※調査では「両親が健在で介護の必要がないこと」「本人の年収が男性400万円以上、女性300万円以上であること」としています。これは介護などの条件や金銭的な理由ではなく、「同居」という生活スタイルを“選択した層”を対象とするためです。

【調査結果のポイント】

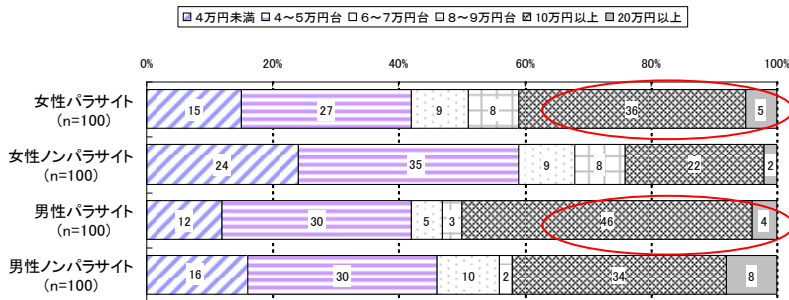
■ **around40** パラサイトは「実家に生活費を入れない」ので自由にお金を使える

実家に入れる生活費は3万円以下が女性で49%、男性で35%を占める。女性で22%、男性で18%と2割近くが「全く生活費を入れていない」と回答しており、自らが自由使えるお金は多い。女性で41%、男性で50%が10万円以上を自由に使えると回答している。

○ 実家に入れている生活費



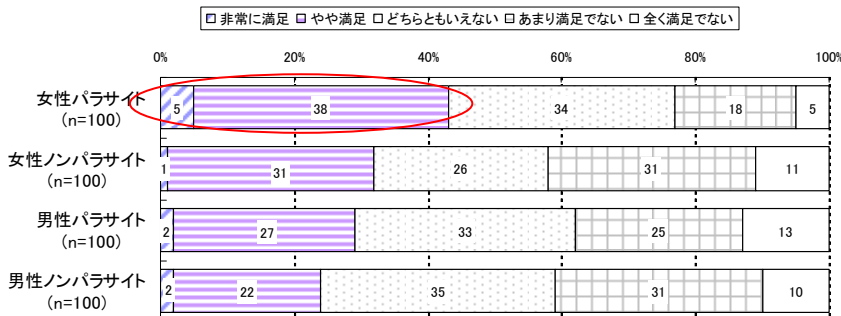
○ 一ヶ月で自由につかえるお金



■ **生活満足度が高い around40 女性パラサイト**

生活満足度をパラサイトとノンパラサイトで比較すると、男性では差が少ないものの、女性では「時間に関して」「お金に関して」「生活全般に関して」とすべての分野でノンパラサイトと比較して、パラサイトの満足度が高まる傾向が見られた。仕事への満足度も高く、パラサイトライフを満喫している **around40 女性パラサイト**の姿が浮かび上がる。

○ 生活満足度（全般）

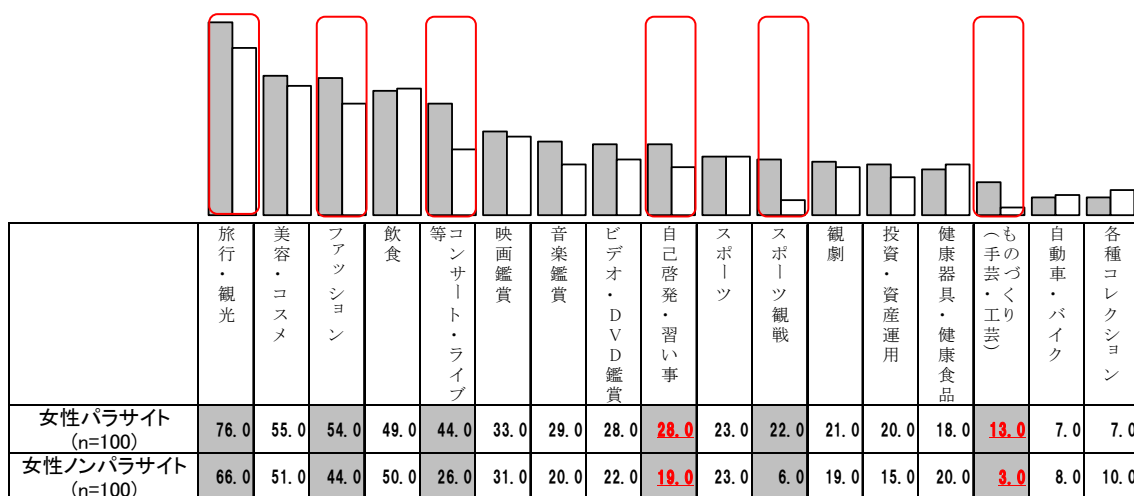


■around40 女性パラサイトは「娘生活エンジョイ」消費

パラサイト・ノンパラサイトの「お金を掛けている領域」を比較すると、その差は歴然である。「旅行・観光」「ファッション」「コンサート・ライブ」「スポーツ観戦」などのアクティブな領域で、パラサイトがノンパラサイトよりお金を掛けている意識が高いことがわかる。また、「自己啓発・習い事」といった領域にも投資意欲が高い。ここから、彼女たち around40 女性パラサイトが、以前と変わらずに、「娘生活」を楽しんでいるという消費スタイルが伺える。

この“変わらない消費スタイル”にフォーカスすることで、around40 女性パラサイトをターゲットにしたビジネスのチャンスが広がる。“大人の女性が楽しめる”ことをテーマにした、ちょっと上質な「旅行」や「イベント」。また、自己啓発意欲の高さを利用して、「教育産業」にもチャンスが広がると考えられる。

○お金を掛けている領域



【ポイント要約】

本調査は40歳前後で親と同居しているシングル女性にフォーカスした。

彼女達の多くは家に小額の生活費しか入れておらず、自由に使えるお金が多い。また時間・お金など生活全般の満足度がノンパラサイトより高く、お金を掛けている領域も「旅行」「ファッション」「コンサート」「スポーツ観戦」など、アクティブであり、シングルライフを楽しんでいる姿が見られた。

今後、この彼女達の変わらない消費スタイル＝「娘生活」をターゲットにしたビジネス

が注目されると考えられる。大人の女性を意識した、旅行・イベントなどが注目される。

【本調査の調査概要】

◇対象者条件

- ・調査対象：around40（37～43歳）の未婚男女
- ・東京圏（1都3県）、阪神圏（2府2県）
- ・男性は年収400万円、女性は年収300万円以上
- ・両親ともに健在で、介護の必要がないこと
- ・男女別に、同居・非同居の4層でセグメント各100サンプル　＝計400サンプル

◇調査手法

- ・インターネット調査で実施（ネット調査会社の調査パネルを利用）

以上

●この件に関するお問合せは下記までお願いいたします。
株式会社大広 総務人事局広報部 遠藤、長谷川
TEL:03-6364-8601

※6月2日より、移転に伴い電話番号が変更になりました。